

# Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4



世界へのプレゼントになろう

No.53-43 第2570回 例会2016年6月2日 (木)  
クラブ協議会

会長 茂木 正 会長エレクト 中島高夫  
副会長 八木茂幸 五十嵐敦子 岡岸正美 幹事 金子 章  
2015 ~ 16 年度国際ロータリー会長 K.R. "ラビ" ラビンドラン  
第 2570 地区ガバナー 高柳育行

進行: SAA 野田貞之  
国歌: 君が代

点鐘: 12:30 茂木 正 会長  
ソング: 奉仕の理想

## 会長の時間

先週はソウル国際大会に17名の本庄ロータリークラブのメンバーと参加をさせて頂きました。皆様、既にご存知のように、羽田から日本を発つときに航空機事故に遭遇、危うく全員死亡と言った事態から辛くも生還して今日もまたこの席に立たせて頂いております。

茂木 正 会長



後2~3秒緊急停止が遅れて居たら、または飛び立て居たらほとんどの方が亡くなっています。今日は初七日かお別れ会の式場になっていました。こうして無事生還できたのもご先祖様を初めとする多くの方々に守られていると云う事を感じています。

今回の事故で死んだと思えばまたいろいろな事にチャレンジできることでしょう。有り難くしっかりとまた与えて頂いた人生の日々を全うしてゆきたいと思っています。

## 幹事報告

- 1、ロータリーの友 6月号が届いております。
- 2、ガバナー月信6月号が届いております。
- 3、R希望の風奨学会より風の便り20号が届いてます。
- 4、「BSジャパン」にて坂田会員の会社が30分番組で取り上げられるそうです。
- 5、本日は、パーマネントファンドの食事と成っています。
- 6、テーブルにありますお菓子は、ソウル世界大会参加のお土産です。どうぞお召し上がりください。
- 7、地区より次年度公式訪問例会についての案内が届いています。
- 8、地区より、当クラブ五十嵐会員が委員長を務めております『高校生社会体験活動支援委員会』より就労体験協力事業所の案内が届いています。

金子 章 幹事



## 国際大会報告

高橋福八 パストガバナー



高柳育行 ガバナー



## 6月誕生日の会員



五十嵐敦子	6月2日
狩野輝昭	6月11日
斎藤次見	6月13日
井河彰久	6月20日
福島正美	6月27日
温井一英	6月29日
鈴木 純	6月30日

## 6月結婚祝いの会員



渋澤健司	6月7日
斎藤次見	6月7日
鈴木 純	6月16日
金井福則	6月17日

## 米山記念奨学生

フスナ ジャンナ トゥル さん



## 出席率報告

会員数	出席免除会員数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
78名	9名	69名	36名	52.1%

## ニコニコBOX報告

「本日はクラブ協議会です。理事・役員・会員の皆様よろしくお願い致します。」

茂木 正 金子 章 巴 高志 下山正男  
関根 貢 岡崎正六 矢島淳一 渋谷修身  
八木茂幸 五十嵐敦子 渋澤健司 萩原達夫

高橋福八

「飛行機のエンジンが火災。命びろいしました。」

高柳育行

「オントソウル委員長の茂木会長、副委員長の金子幹事にはガバナーズナイトを開催していただきありがとうございました。」

中島高夫

「思いもしない飛行機の交通事故にビックリ。何とか無事に韓国から帰国することができました。今ホットしてます。」

戸谷清一

「6月21日(火)定時株主総会が、埼玉グランドホテル本庄にて開催されます。ご出席のほどお願い申し上げます。」

## 次回プログラム発表

6月9日(木) 12:30~13:30 第2例会  
クラブ協議会

## 第4回クラブ協議会

### 会長総括発表

茂木 正 会長

【2015~2016年度を振り返って(総括)】

まず初めに、本年度皆様の御協力で色々事業計画に賛同しご協力いただいた会員皆様に御礼を申し上げます。個人的な趣旨で色々な計画をさせて頂きました事にお詫びと感謝を申し上げます。また年間を通して出席率が50%台に低迷した事に対してもお詫びと反省とするところでございます。

年度初め7月には、ガダルカナル島でのお遺骨収容に携わる西浅草壽仙院の崎津寛光上人様にお遺骨収容のお話を伺いました。8月には横須賀海上自衛隊基地への見学訪問。9月は参議院議員中山恭子先生のご講演と続き、高柳ガバナーの公式訪問、そしてクリスマス例会でした。

1月、ジャーナリストの笹幸恵氏を招いての講演会、そして地区大会、金沢への親睦旅行、JC青年会議所との合同のわんぱく相撲、そして先週のソウルでの世界大会でございました。すでに行事が入間基地訪問やさよなら例会等を残す3週間のみとなりました。

振り返ってみると、本当にあっという間の一年間でございましたが、年度当初スローガンとして掲げさせて頂きました、『想いを繋ぎ、守り、発展させる』を胸に行事を開催させて頂きました。

私達はこの本庄の地に生かされ育まれています。先人の想いを引き継ぎ、次の時代を担う、家族を初め社員や若い人たちに想いをつないでゆく事が、私達のこの世へ生かされている使命だと思います。私達のこのロータリークラブの活動が、これからもこの地域や国を善くする為の活動になる事を願ってやみません。

先週ロータリー世界大会に韓国ソウルに参りました。観光もして参りましたが戦争博物館などを彼の国では充実させて、そうした場所で若い人たち愛国心をそだてる教育をしていると云う事を目のあたりにして参りました。

遠い昔から中国と言う大国に気を遣いながら、中国や日本に攻められ、大国の狭間で生き抜いてゆくには、次の時代をしっかりと若い人たちに引き継ぐ事、民族の誇りと自覚を持たせると言う事を青年たちに引き継ぐための教育を行っているようです。そうでないと生き抜いてゆけなかったという過去の現実を検証しているのです。

私達の日本国もこれから次の時代を担う若い人たちに、この私達の想いを引き継いでもらう教育が必要です。でないと日本が大国へ貢物をしなければならない様な時代が来てしまします。これから日本の置かれる状況は経済的にも政治的にも大変厳しいことに成ると思います、恒久的な民族の自主独立を保つと云う事は大変な事です。

大東亜戦争で亡くなつて行かれた英靈に想いを馳せる事は、先人の想いを私達が引き継ぐ事。厳しい近隣諸国と対等な国家関係を維持してゆく事に自衛隊や軍備は欠かせない世界の常識で有る事。子供や若い人達への健全な正しい教育は、私達にとっても、日本にとっても急務であること。

そうした事を念頭に本年度の活動を進めて参りました。皆様方の中に、もし懸念をお持ちの方がいらっしゃいましたら、私の想いの行き届かなかつた責任でございますので、どうぞお許しください。

以上、本年度への反省と総括とさせて頂きます。

### 各委員会実績発表

S A A	野田貞之
クラブ奉仕担当	八木茂幸
情報研修委員長	矢島淳一
プログラム委員長	渋澤健司
広報雑誌委員長	山田喜一
会員増強委員長	織田裕之
親睦活動委員長	佐藤賀則
(家族委員会)	
出席委員会	井河彰久

## 広報雑誌委員会 山田喜一・浅香 匠・梅村孝雄・福島正美

■例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
■事務所 埼玉グランドホテル本庄700号  
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1  
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄  
Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>